



初！生駒市史 本編 第 1 巻を発刊します

令和 3 年から編さん事業を開始し、全 5 巻を順次発刊

生駒市は市制 50 周年を記念して、生駒市の豊かな歴史を網羅した「市史」を編纂する事業を令和 3 年から開始し、このたび第 1 巻が完成しました。史料集第 3 集、第 7 集も同時に刊行。完成を記念して、PR グッズも作成しました。今後は順次全 5 巻の発刊を予定しています。

■ 第 1 巻の概要

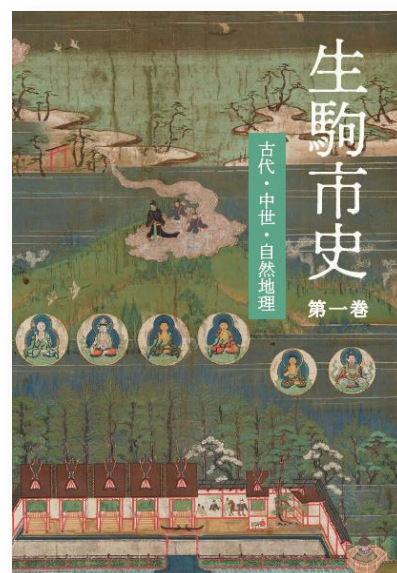
◇頒布開始日 4 月 24 日（金）

◇頒布価格 1 冊 3,500 円

◇装丁 A5 フルカラー版 711 頁

◇頒布場所 生駒市図書館、図書館北分館、図書館南分館、鹿ノ台ふれあいホール図書室、生駒駅前図書室、生駒市役所生涯学習課、生駒ふるさとミュージアム、啓林堂書店生駒店

※市内 5 図書館・室、生駒ふるさとミュージアムで閲覧もできます。



第 1 巻表紙▲

◇内容

第 1 編の「自然地理」では、本市の地質・地形や自然災害、気候を記述

第 2 編の「古代」では、旧石器時代から院政期以前まで

第 3 編の「中世」では、院政期から 1,600 年頃まで

を対象に、各時代の生駒で起きたできごとや人々の暮らし、祈りについて調査研究した新情報満載の書籍です。壮大な歴史のストーリーを知り、新しい生駒像を発見できます。

帯には、本市出身の作家で人気作家の森見登美彦さんから推薦文を頂きました。

◇発刊までの歩み

令和 3 年 市制 50 周年を記念し、市史編さん係を創設し、編さん開始

令和 5 年 4 月 史料集 2『近世・近代史料 1 近代郷土誌・風俗誌』を発刊

令和 7 年 4 月 史料集 2『史料に見る生駒の近世～総地域・郡山藩領・旗本堀田家知行所・旗本森家知行所』と史料集 4『史料に見る生駒の近現代～村から町、そして市へ～』を発刊

令和 8 年 4 月 市史第 1 巻発刊

■ 生駒市史史料集 第3集・第7集の概要

◇頒布開始日 4月24日（金）

◇頒布価格 1冊 2,500円

◇頒布場所 同上（啓林堂書店生駒店を除く）

※市内5図書館・室、生駒ふるさとミュージアムで閲覧もできます。

史料集3『史料に見る生駒の近世』

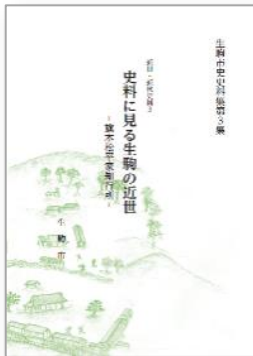
◇装丁 B5モノクロ版
427頁

◇監修・解説 生駒市史
編さん委員会近世史分
科会

◇内容

旗本松平家によって置か

れた辻村の生駒陣屋や市内の各地域に残る史料をまとめています。領主による年貢の取り立てや、陣屋役人による支配を拒み、長州藩に支配を願い出た「矢野騒動」、11か村のできごとなど人々の苦勞が分かる史料集です。



史料集7『史料に見る生駒の古代・中世』

◇装丁 B5モノクロ版
500頁

◇監修・解説 生駒市史
編さん委員会古代史・
中世史分科会

◇内容

「記紀」・和歌など国内

のあらゆる書物や金石文きんせきぶんなどから、古代・中世の生駒に関する記述を抽出した史料を所収した1冊。発掘調査の成果をもとに、市内遺跡の中から選んだ主要な集落や窯、墓、城などの解説と図版も掲載しています。



■ 市史PRグッズもできました

市史完成を記念して、生駒にちなんだグッズを作成しました。グッズの売り上げは歴史文化基金に収められ、市史編さん事業などに役立てます。

◇品名 一筆箋（生駒山・茶釜）、生駒市のかたちクリップ

◇頒布場所 市内5図書館・室

◇頒布価格 各 400円



▲上：一筆箋（左から生駒山・茶釜）、下：生駒市のかたちクリップ

この件に関する報道関係からのお問い合わせ
生駒市図書館（館長 西野）☎0743-75-5000